

職員の給与等に関する報告  
及び勧告参考資料

令和 3 年

# 職員給与実態調査

高知県人事委員会



# 目 次

I 調査要綱	1
II 調査結果の概要	2
1 職員数等	2
(1) 概 要	2
(2) 給料表別、部局別職員構成	3
(3) 給料表別平均経験年数	3
(4) 給料表別経験年数階層別職員構成	4
(5) 平均年齢及び年齢階層別職員構成	6
(6) 給料表別学歴別の職員構成	10
(7) 性別職員構成	13
2 給 与	13
(1) 基 本 給	13
ア 給 料	14
イ 扶養手当	15
ウ 地域手当	15
(2) その他の手当	16



# 令和3年 職員給与実態調査

## I 調査要綱

### 1 調査の目的

この調査は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第8条第1項の規定により、職員の給与の実態を把握し、職員の給与制度の研究について必要な基礎資料を得ることを目的とした。

### 2 調査の対象と時期

この調査は、令和3年4月1日現在における職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第34号）、公立学校職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第37号）又は警察職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第15号）の適用を受ける職員（会計年度任用職員等を除く。）を対象とした。

なお、本調査書には掲載していないが、技能職員、企業職員、再任用職員（再任用短時間勤務職員を除く。）、任期付職員及び任期付研究員についても調査を行った。

### 3 調査の方法

全職員について、人事統計マスターファイルにより行った。

- (1) 学歴----- 当該職員の給与決定上の学歴とし、大学卒、短大卒、高校卒及び中学卒の4区分とした。
- (2) 経験年数----- 職員が職員として同種の職務に在職した年数（職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則（昭和32年高知県人事委員会規則第7号）の規定によりその年数に換算された年数を含む。）とした。

## II 調査結果の概要

### 1 職員数等

#### (1) 概要

令和3年4月1日現在における職員の総数は、12,130人で前年に比べて107人（0.9%）減少している。これを給料表別に見ると、第1表のとおりである。

給料表別の職員数の推移は、第2表のとおりである。

第1表 給料表別職員数の対前年比較

(単位：人)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
令3.4(A)	4,017	203	17	111	18	4,027	2,136	1,601	12,130
令2.4(B)	4,019	199	20	116	19	4,124	2,140	1,600	12,237
増減 (A)-(B)	△ 2	4	△ 3	△ 5	△ 1	△ 97	△ 4	1	△ 107

第2表 給料表別職員数の推移

(単位：人)

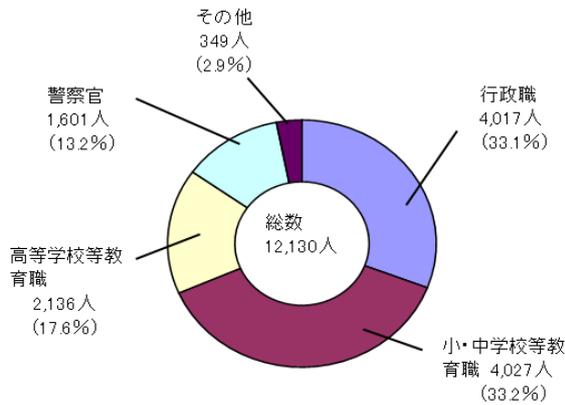
給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		その他		全給料表	
	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数
平29.4	3,985	100.0	4,308	100.0	2,121	100.0	1,606	100.0	372	100.0	12,392	100.0
平30.4	4,017	100.8	4,238	98.4	2,110	99.5	1,607	100.1	370	99.5	12,342	99.6
平31.4	4,021	100.9	4,170	96.8	2,120	100.0	1,598	99.5	364	97.8	12,273	99.0
令2.4	4,019	100.9	4,124	95.7	2,140	100.9	1,600	99.6	354	95.2	12,237	98.7
令3.4	4,017	100.8	4,027	93.5	2,136	100.7	1,601	99.7	349	93.8	12,130	97.9

(注) 指数は、平29.4=100とした数字（以下同じ。）

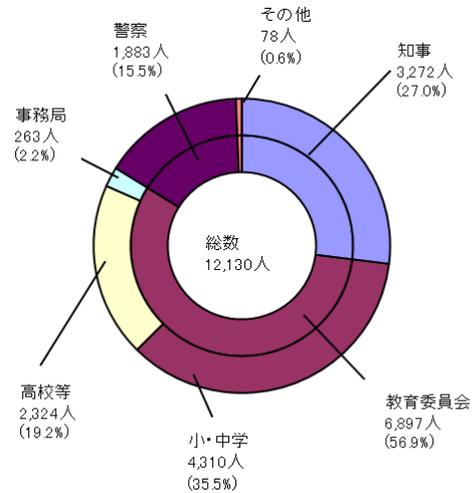
(2) 給料表別、部局別職員構成

給料表別、部局別の職員構成は、第1図及び第2図のとおりである。

第1図 給料表別職員構成



第2図 部局別職員構成



(注) 構成比は、四捨五入のため、合計しても100にならない場合がある(以下同じ。)

(3) 給料表別平均経験年数

職員の平均経験年数は、20年3月で、前年に比べて4月減少している。

これを給料表別に見ると、第3表のとおりである。

第3表 給料表別平均経験年数及び対前年増減年数

(単位：年・月)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
令3.4(A)	20.05	18.11	24.04	20.08	21.03	20.03	22.07	17.00	20.03
令2.4(B)	20.08	19.04	19.09	20.03	22.11	20.10	22.08	16.11	20.07
増減 (A)-(B)	△ 0.03	△ 0.05	4.07	0.05	△ 1.08	△ 0.07	△ 0.01	0.01	△ 0.04

(4) 給料表別経験年数階層別職員構成

経験年数の階層別職員構成は、第4表及び第3図のとおりである。

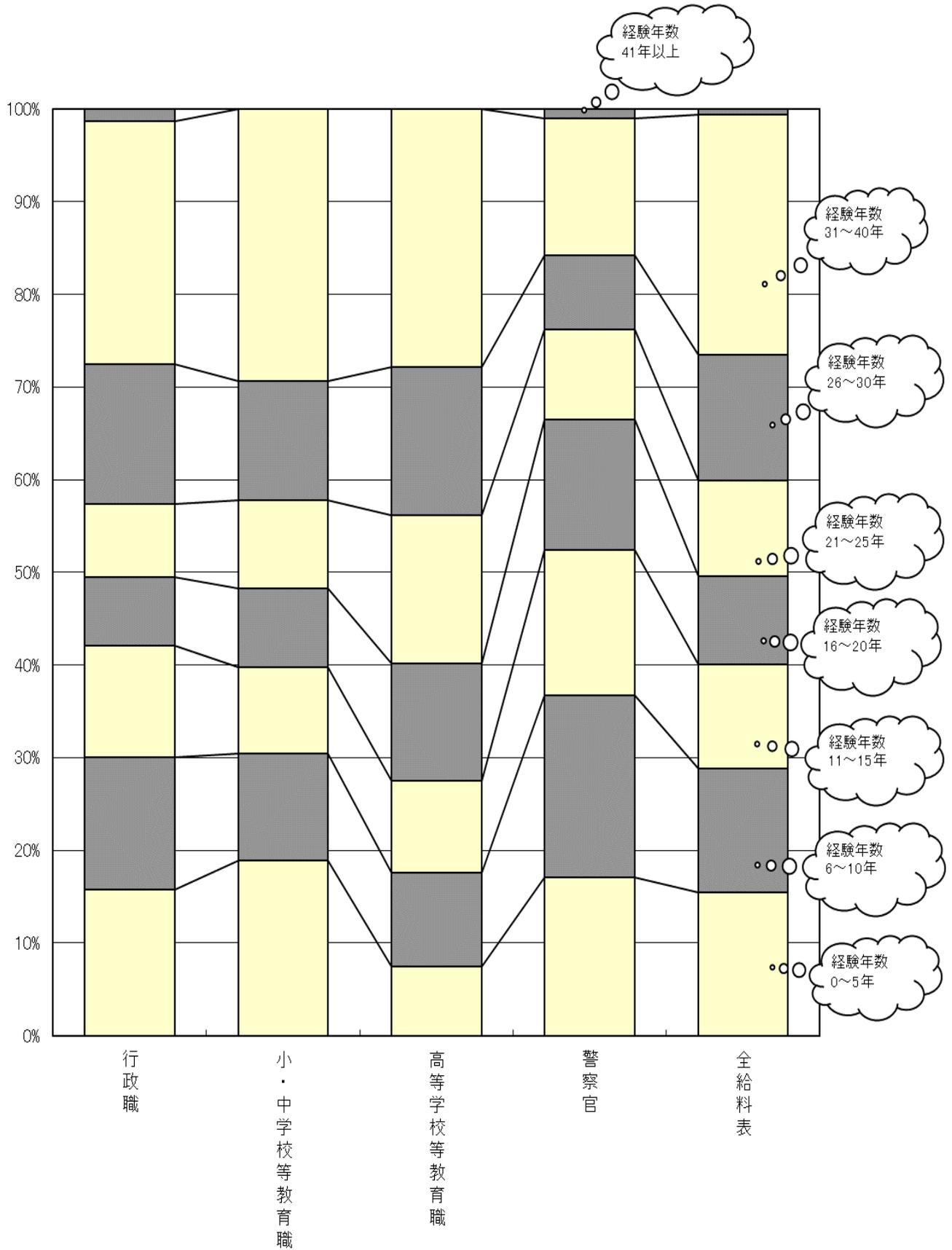
第4表 給料表別、経験年数階層別職員数及び構成比

(単位：人、%)

給料表・ 区分 経験 年数階層	行政職		研究職		医療職 (1)		医療職 (2)		医療職 (3)	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
0 ～ 5	633	15.8	36	17.7	2	11.8	14	12.6	-	-
6 ～ 10	573	14.3	35	17.2	2	11.8	10	9.0	1	5.6
11 ～ 15	485	12.1	23	11.3	-	-	15	13.5	4	22.2
16 ～ 20	295	7.3	9	4.4	1	5.9	10	9.0	5	27.8
21 ～ 25	319	7.9	19	9.4	4	23.5	18	16.2	4	22.2
26 ～ 30	605	15.1	39	19.2	1	5.9	21	18.9	1	5.6
31 ～ 40	1,052	26.2	42	20.7	6	35.3	23	20.7	3	16.7
41 以上	55	1.4	-	-	1	5.9	-	-	-	-
計	4,017	100.0	203	100.0	17	100.0	111	100.0	18	100.0

給料表・ 区分 経験 年数階層	小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		全給料表	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
0 ～ 5	762	18.9	159	7.4	274	17.1	1,880	15.5
6 ～ 10	463	11.5	216	10.1	314	19.6	1,614	13.3
11 ～ 15	376	9.3	213	10.0	251	15.7	1,367	11.3
16 ～ 20	341	8.5	270	12.6	225	14.1	1,156	9.5
21 ～ 25	383	9.5	342	16.0	156	9.7	1,245	10.3
26 ～ 30	518	12.9	341	16.0	128	8.0	1,654	13.6
31 ～ 40	1,184	29.4	594	27.8	237	14.8	3,141	25.9
41 以上	-	-	1	0.0	16	1.0	73	0.6
計	4,027	100.0	2,136	100.0	1,601	100.0	12,130	100.0

第3図 給料表別、経験年数階層別構成比



(5) 平均年齢及び年齢階層別職員構成

職員の平均年齢は、42歳4月で、前年に比べて3月低くなっている。

これを給料表別に見ると、第5表のとおりである。

第5表 給料表別平均年齢の対前年比較

(単位：歳・月)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
令3.4(A)	41.11	42.00	49.03	43.07	44.04	42.10	45.04	37.10	42.04
令2.4(B)	42.02	42.05	44.04	43.02	46.00	43.05	45.05	37.10	42.07
増減 (A)-(B)	△ 0.03	△ 0.05	4.11	0.05	△ 1.08	△ 0.07	△ 0.01	0.00	△ 0.03

第6表 給料表別平均年齢の推移

(単位：歳・月)

給料表 年月	行政職	小・中学校等 教育職	高等学校等 教育職	警察官	全給料表
平29.4	43.00	46.01	45.08	38.00	43.11
平30.4	42.09	45.02	45.08	37.11	43.06
平31.4	42.06	44.05	45.07	37.08	43.01
令2.4	42.02	43.05	45.05	37.10	42.07
令3.4	41.11	42.10	45.04	37.10	42.04

年齢階層別の職員構成は、第7表及び第5図のとおりで、全給料表では56歳から59歳までの階層が最も多く(15.8%)、次いで51歳から55歳まで(15.1%)、46歳から50歳まで(13.8%)の順となっている。

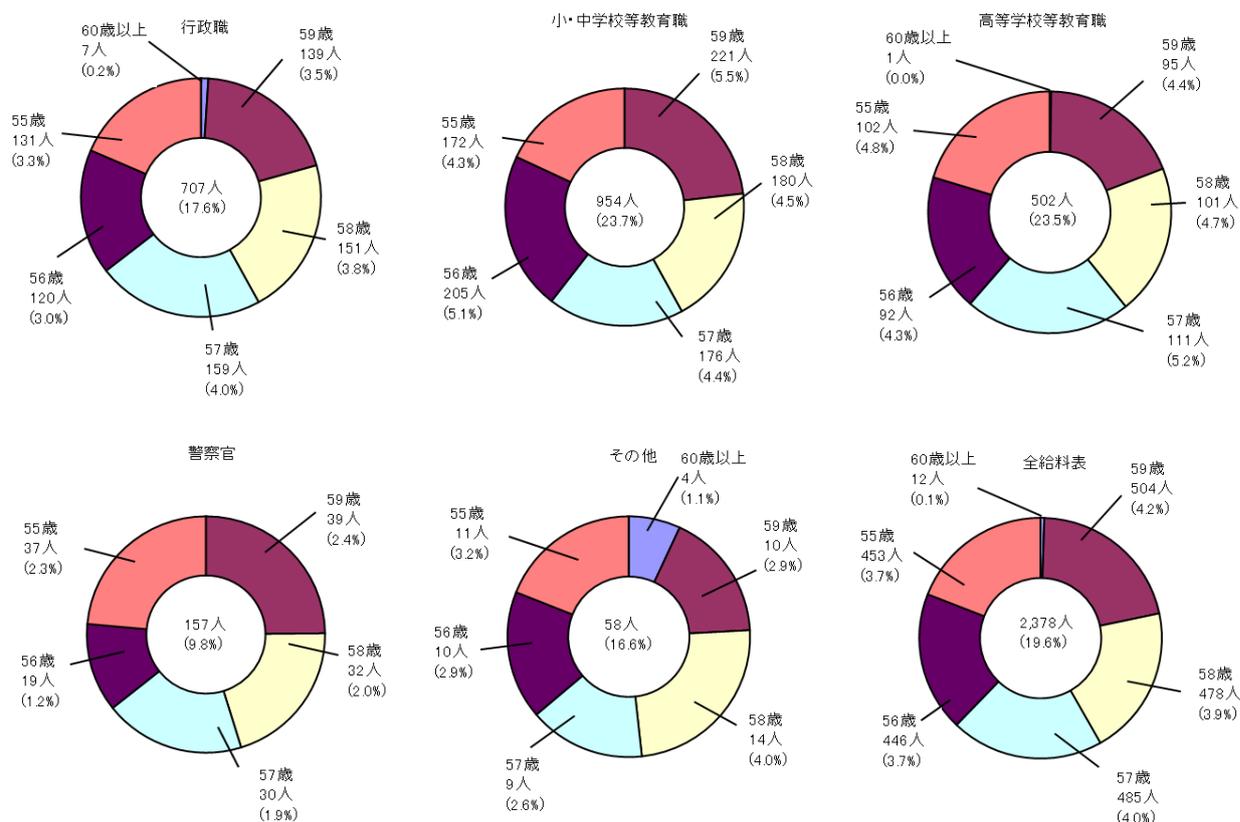
給料表別に年齢階層別の構成比を見ると、30歳以下の層では警察官が最も高く30.8%を占め、次いで小・中学校等教育職(24.8%)、行政職(24.3%)の順となっており、31歳から40歳までの層では医療職(3)(38.9%)、警察官(30.7%)、医療職(2)(25.2%)、41歳から50歳までの層では、医療職(3)(38.9%)、医療職(2)(36.9%)、高等学校等教育職(33.1%)の順となっている。

また、51歳以上の層では、医療職(1)が最も高く47.1%を占めている。

次に55歳以上の職員について見ると、全職員12,130人の19.6%に当たる2,378人が55歳以上の職員で、前年に比べて33人減少している。

55歳以上の職員を給料表別年齢別に見ると、第4図のとおりである。

第4図 55歳以上の職員の給料表別年齢別職員構成



(注) 括弧書きは、それぞれ給料表別職員数に対する構成比を示す。

第7表 給料表別、年齢階層別職員数及び構成比

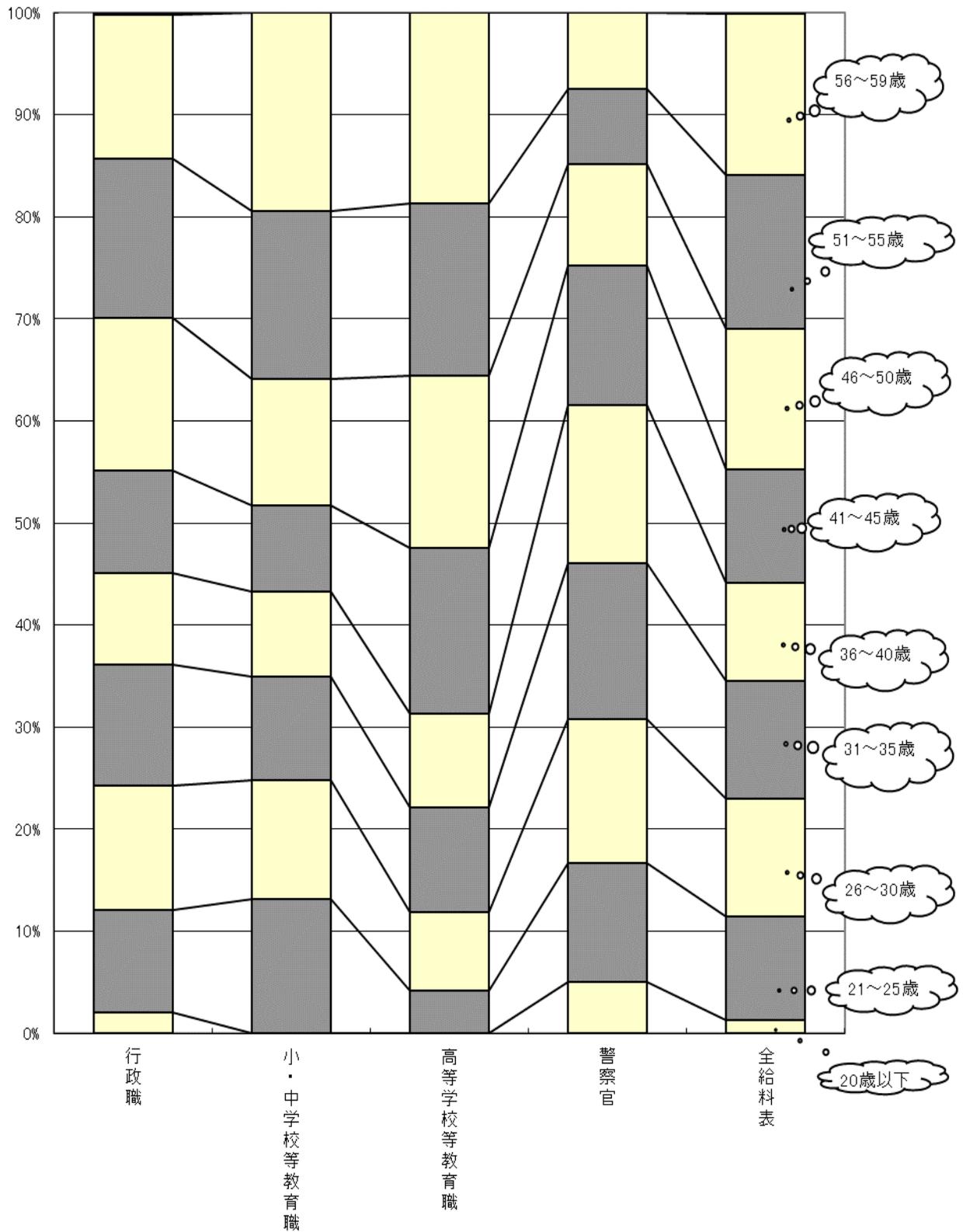
(単位：人、%)

給料表・ 区分 年齢階層	行政職		研究職		医療職 (1)		医療職 (2)		医療職 (3)	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
20 以下	81	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-
21 ~ 25	402	10.0	18	8.9	1	5.9	2	1.8	-	-
26 ~ 30	492	12.2	30	14.8	2	11.8	13	11.7	-	-
31 ~ 35	477	11.9	34	16.7	-	-	12	10.8	2	11.1
36 ~ 40	360	9.0	15	7.4	2	11.8	16	14.4	5	27.8
41 ~ 45	402	10.0	10	4.9	1	5.9	15	13.5	6	33.3
46 ~ 50	601	15.0	29	14.3	3	17.6	26	23.4	1	5.6
51 ~ 55	626	15.6	42	20.7	2	11.8	14	12.6	1	5.6
56 ~ 59	569	14.2	25	12.3	2	11.8	13	11.7	3	16.7
60 以上	7	0.2	-	-	4	23.5	-	-	-	-
計	4,017	100.0	203	100.0	17	100.0	111	100.0	18	100.0

給料表・ 区分 年齢階層	小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		全給料表	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
20 以下	-	-	-	-	80	5.0	161	1.3
21 ~ 25	530	13.2	88	4.1	187	11.7	1,228	10.1
26 ~ 30	467	11.6	165	7.7	226	14.1	1,395	11.5
31 ~ 35	412	10.2	220	10.3	244	15.2	1,401	11.5
36 ~ 40	333	8.3	195	9.1	248	15.5	1,174	9.7
41 ~ 45	342	8.5	346	16.2	219	13.7	1,341	11.1
46 ~ 50	497	12.3	361	16.9	160	10.0	1,678	13.8
51 ~ 55	664	16.5	361	16.9	117	7.3	1,827	15.1
56 ~ 59	782	19.4	399	18.7	120	7.5	1,913	15.8
60 以上	-	-	1	0.0	-	-	12	0.1
計	4,027	100.0	2,136	100.0	1,601	100.0	12,130	100.0

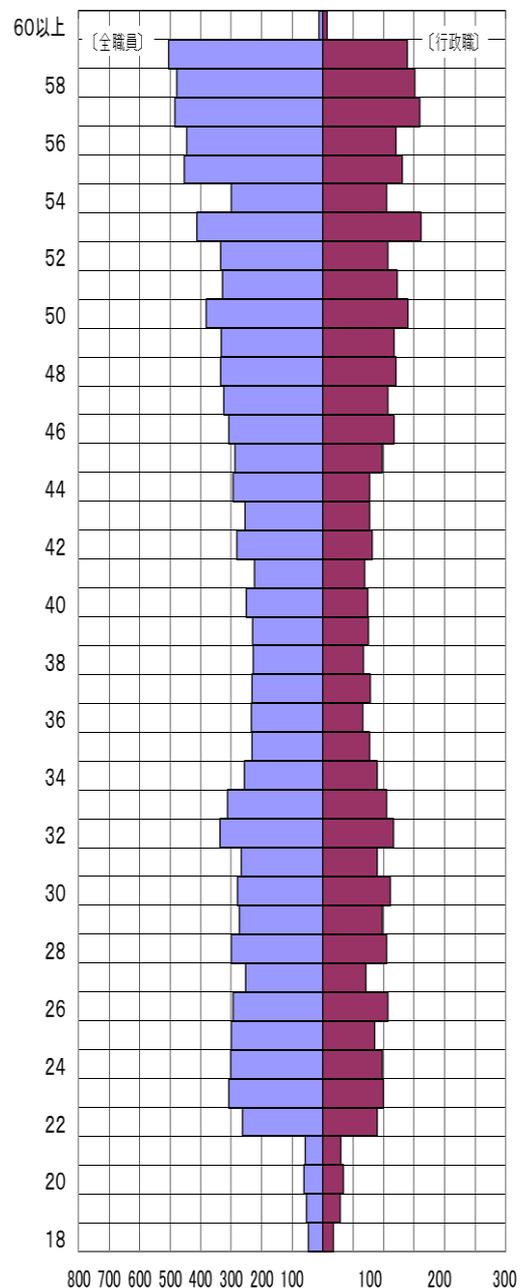
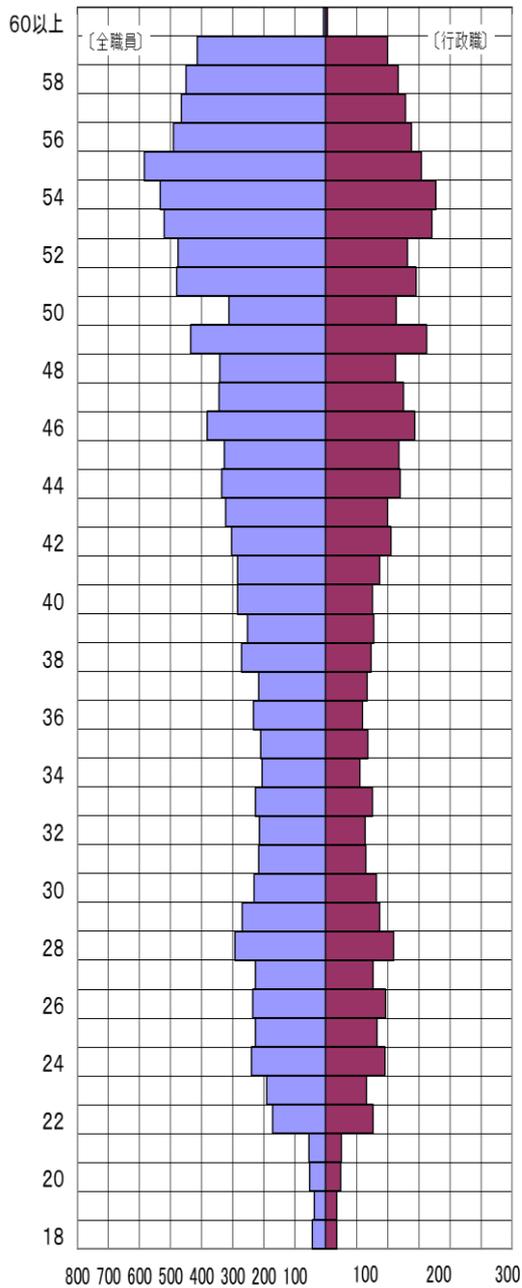
(注) 年齢階層「21~25」等は、21歳以上26歳未満等を示す(第5図において同じ。)

第5図 給料表別、年齢階層別職員構成



第6図 年齢別職員構成 (平成29年度)

(令和3年度)



(6) 給料表別学歴別の職員構成

職員の学歴別構成は第8表のとおりで、全給料表で見ると、前年に比べ、大学卒が21人、短大卒が64人、高校卒が22人減少している。構成比は、大学卒74.8%、短大卒5.2%、高校卒19.9%、中学卒0.1%となっており、前年に比べ、大学卒で0.5ポイント増加し、短大卒で0.5ポイント減少している。

第8表 給料表別、学歴別職員数及び構成比

(単位：人、%)

給料表・学歴 区分・年月		行政職				研究職				医療職(1)	
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大
職員数	令3.4	2,284	248	1,479	6	194	4	5	-	17	-
	令2.4	2,247	267	1,499	6	190	3	6	-	20	-
構成比	令3.4	56.9	6.2	36.8	0.1	95.6	2.0	2.5	-	100.0	-
	令2.4	55.9	6.6	37.3	0.1	95.5	1.5	3.0	-	100.0	-

給料表・学歴 区分・年月		医療職(2)				医療職(3)				小・中学校等教育職			
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
職員数	令3.4	75	36	-	-	-	17	1	-	3,793	234	-	-
	令2.4	79	37	-	-	-	18	1	-	3,850	273	1	-
構成比	令3.4	67.6	32.4	-	-	-	94.4	5.6	-	94.2	5.8	-	-
	令2.4	68.1	31.9	-	-	-	94.7	5.3	-	93.4	6.6	0.0	-

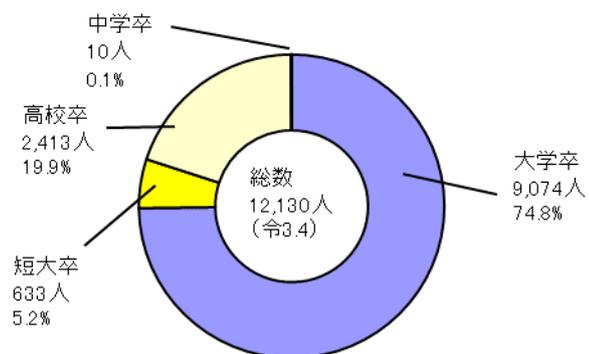
給料表・学歴 区分・年月		高等学校等教育職				警察官				全給料表			
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
職員数	令3.4	2,004	86	45	1	707	8	883	3	9,074	633	2,413	10
	令2.4	2,000	90	49	1	709	9	879	3	9,095	697	2,435	10
構成比	令3.4	93.8	4.0	2.1	0.0	44.2	0.5	55.2	0.2	74.8	5.2	19.9	0.1
	令2.4	93.5	4.2	2.3	0.0	44.3	0.6	54.9	0.2	74.3	5.7	19.9	0.1

第9表 給料表別、学歴別職員構成比の推移

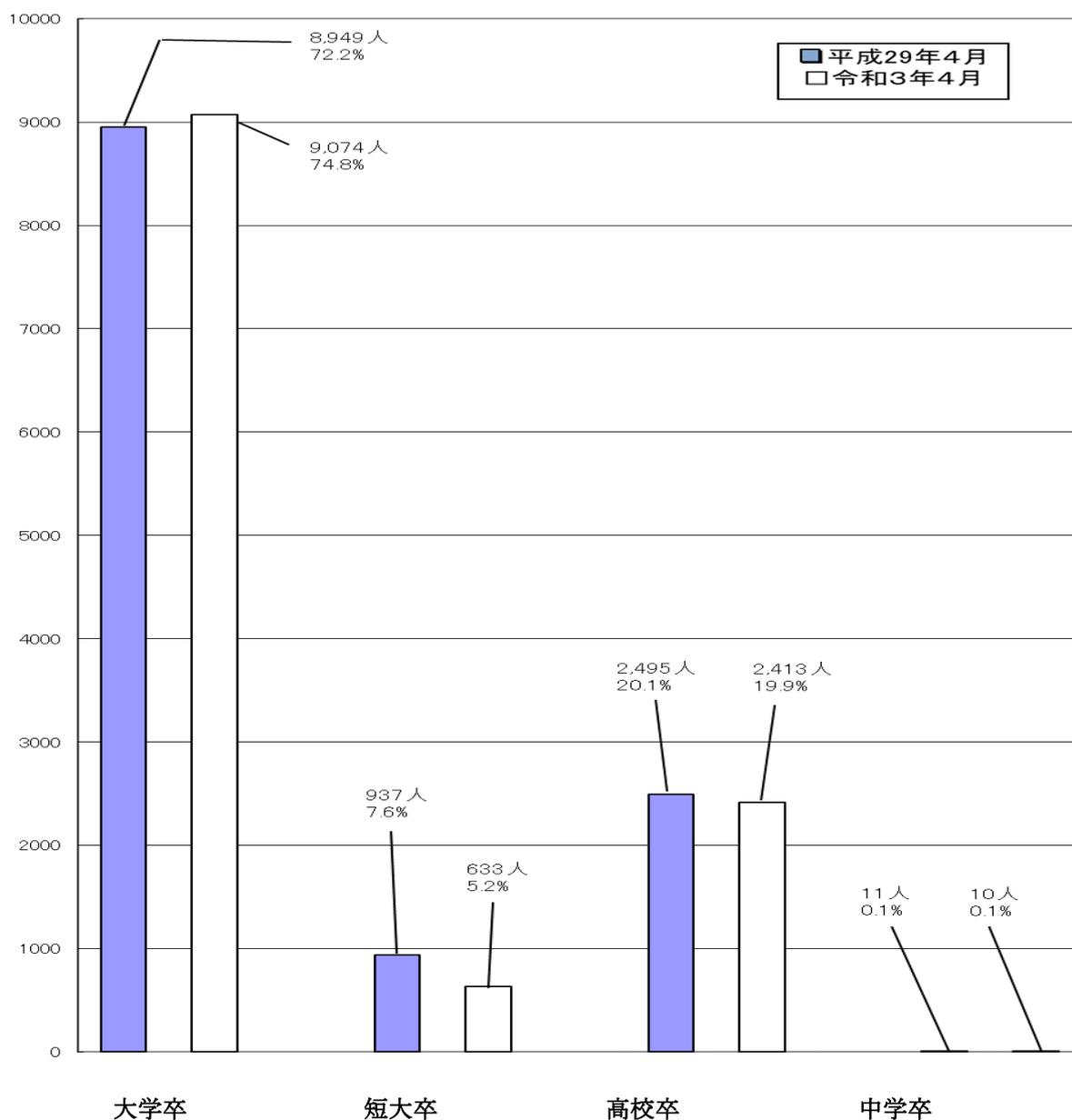
(単位：%)

給料表・学歴 年月	行政職				小・中学校等教育職				高等学校等教育職				警察官				全給料表			
	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
平29.4	53.0	7.6	39.2	0.2	89.4	10.4	0.1	-	92.4	5.0	2.6	0.0	45.1	0.7	54.0	0.2	72.2	7.6	20.1	0.1
平30.4	54.2	7.1	38.6	0.2	91.1	8.8	0.1	-	92.7	4.6	2.6	0.0	44.3	0.7	54.8	0.2	72.9	6.8	20.2	0.1
平31.4	55.0	7.0	37.8	0.2	92.1	7.9	0.0	-	93.2	4.3	2.4	0.0	44.6	0.6	54.6	0.2	73.6	6.3	20.0	0.1
令2.4	55.9	6.6	37.3	0.1	93.4	6.6	0.0	-	93.5	4.2	2.3	0.0	44.3	0.6	54.9	0.2	74.3	5.7	19.9	0.1
令3.4	56.9	6.2	36.8	0.1	94.2	5.8	-	-	93.8	4.0	2.1	0.0	44.2	0.5	55.2	0.2	74.8	5.2	19.9	0.1

第7図 学歴別職員数及び構成比（全給料表）



第8図 学歴別職員数及び構成比（全給料表）



(7) 性別職員構成

職員の構成を男女別に見ると、第10表のとおりで、男性6,684人に対し、女性5,446人で、その構成比は、男性55.1%、女性44.9%である。

第10表 給料表別、性別職員数及び職員構成比の推移

(単位：人、%)

給料表・性別 区分・年月		行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		その他		全給料表	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
職員数	平29.4	2,420	1,565	1,629	2,679	1,089	1,032	1,671	307	6,809	5,583
	平30.4	2,430	1,587	1,627	2,611	1,083	1,027	1,654	323	6,794	5,548
	平31.4	2,407	1,614	1,620	2,550	1,088	1,032	1,631	331	6,746	5,527
	令2.4	2,392	1,627	1,629	2,495	1,093	1,047	1,623	331	6,737	5,500
	令3.4	2,356	1,661	1,614	2,413	1,095	1,041	1,619	331	6,684	5,446
構成比	平29.4	60.7	39.3	37.8	62.2	51.3	48.7	84.5	15.5	54.9	45.1
	平30.4	60.5	39.5	38.4	61.6	51.3	48.7	83.7	16.3	55.0	45.0
	平31.4	59.9	40.1	38.8	61.2	51.3	48.7	83.1	16.9	55.0	45.0
	令2.4	59.5	40.5	39.5	60.5	51.1	48.9	83.1	16.9	55.1	44.9
	令3.4	58.7	41.3	40.1	59.9	51.3	48.7	83.0	17.0	55.1	44.9

## 2 給 与

### (1) 基本給

令和3年4月における職員の平均基本給月額、354,529円（給料346,171円、扶養手当7,934円、地域手当424円）で、前年4月に比べ2,464円、0.7%の減少（給料△2,284円、扶養手当△171円、地域手当△9円）となっている。

給料表別の平均基本給月額、平均年齢及び平均経験年数は、第11表のとおりである。

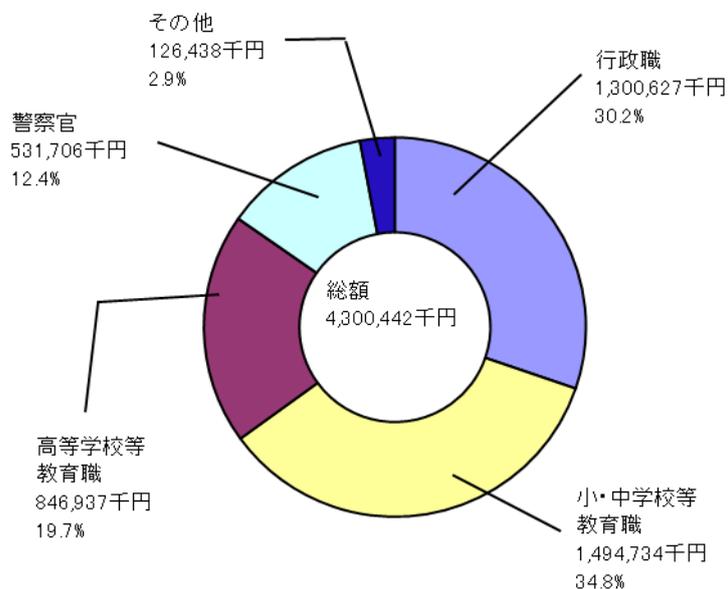
第11表 給料表別平均基本給月額、平均年齢及び平均経験年数

(単位：円、歳・月、年・月)

給料表 区分		行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学 校 等 教 育 職	警察官	全給料表
		基本給	給 料	315,800	347,407	520,829	333,412	324,472	364,471	387,972
扶養手当	7,205		7,106	7,912	8,378	7,028	6,675	8,490	12,271	7,934
地域手当	776		-	92,786	-	-	33	44	142	424
計	323,781		354,513	621,527	341,790	331,500	371,178	396,506	332,108	354,529
平均年齢		41.11	42.00	49.03	43.07	44.04	42.10	45.04	37.10	42.04
平均経験年数		20.05	18.11	24.04	20.08	21.03	20.03	22.07	17.00	20.03

給料表別の基本給の構成は、第9図のとおりである。

第9図 給料表別基本給総額及び構成比



ア 給 料

職員の平均給料月額は、346,171円で前年4月に比べ2,284円（0.7%）減少している。これを給料表別に見ると、第12表のとおりである。

第12表 給料表別平均給料月額及び対前年比較

(単位：円、%)

年月	給料表									全給料表
	行政職	研究職	医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)	小・中学校等教育職	高等学校等教育職	警察官		
令3.4(A)	315,800	347,407	520,829	333,412	324,472	364,471	387,972	319,695		346,171
令2.4(B)	318,003	349,034	487,320	329,397	334,447	368,258	389,145	319,218		348,455
増減(A)-(B)	額	△ 2,203	△ 1,627	33,509	4,015	△ 9,975	△ 3,787	△ 1,173	477	△ 2,284
	率	△ 0.7	△ 0.5	6.9	1.2	△ 3.0	△ 1.0	△ 0.3	0.1	△ 0.7

給料表別の平均給料月額推移は、第13表のとおりである。

第13表 給料表別平均給料月額推移

(単位：円)

給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		警察官		全給料表		
	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	対前年比
平29.4	324,226	100.0	384,290	100.0	392,846	100.0	317,235	100.0	356,808	100.0	99.2
平30.4	322,551	99.5	378,494	98.5	392,433	99.9	317,539	100.1	353,952	99.2	99.2
平31.4	320,139	98.7	373,887	97.3	391,373	99.6	317,404	100.1	351,178	98.4	99.2
令2.4	318,003	98.1	368,258	95.8	389,145	99.1	319,218	100.6	348,455	97.7	99.2
令3.4	315,800	97.4	364,471	94.8	387,972	98.8	319,695	100.8	346,171	97.0	99.3

イ 扶養手当

全職員1人当たりの扶養手当平均月額は、7,934円で前年に比べ171円の減少となっている。

主な給料表別の扶養手当平均月額推移は、第14表のとおりである。

なお、扶養手当受給職員数は5,492人であり、当該職員1人当たりの平均月額は17,523円で、前年に比べ144円の減少となっている。

第14表 給料表別扶養手当平均月額推移

(単位：円)

給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		警察官		全給料表	
	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数
平29.4	8,258	100.0	7,043	100.0	8,330	100.0	11,538	100.0	8,266	100.0
平30.4	8,108	98.2	7,201	102.2	8,556	102.7	11,863	102.8	8,364	101.2
平31.4	7,979	96.6	7,192	102.1	8,811	105.8	12,345	107.0	8,424	101.9
令2.4	7,488	90.7	6,962	98.8	8,580	103.0	12,093	104.8	8,105	98.1
令3.4	7,205	87.2	6,675	94.8	8,490	101.9	12,271	106.4	7,934	96.0

ウ 地域手当

地域手当は、東京、大阪等に所在する公署等に勤務する職員及び医療職給料表(1)の適用を受ける職員に支給されており、当該職員85人の1人当たりの平均月額は、60,551円で、前年に比べ1,009円の増加となっている。

(2) その他の手当

通勤手当等の基本給以外の諸手当の状況は、第15表のとおりである。

第15表 その他の手当

(単位：人、円)

区分	(A)受給職員数	(B)支給総額	(B)/(A)平均額
管理職手当	1,042	60,822,200	58,371
初任給調整手当	48	4,902,700	102,140
住居手当	3,096	77,200,500	24,936
特地勤務手当	93	835,119	8,980
へき地手当	364	4,812,016	13,220
特地勤務手当に準ずる手当	48	775,733	16,161
へき地手当に準ずる手当	46	682,021	14,827
通勤手当	10,243	98,554,357	9,622
単身赴任手当	303	11,060,000	36,502
農林漁業普及指導手当	146	3,007,494	20,599
定時制通信教育手当	140	2,248,600	16,061
産業教育手当	216	3,475,000	16,088
義務教育等教員特別手当	6,163	34,518,400	5,601
計		302,894,140	
全職員1人当たり			24,971